

20 番 岡元 浩一 議 員

1 市政運営全般について

中西市長をリーダーとする市政運営も 11 年目に入った。市民の生命を守り、財産を積み上げるためには「信用」を積み重ね「信頼される」市政運営でなければならない。次の 5 点について見解を示されたい。

- (1) 地震や台風など災害発生が予想される場合に設置される対策本部の設置期間について直近の総括を示されたい。
- (2) 鹿屋市は令和 7 年度から都市計画税の在り方を見直すとしている。納税者還元の意味からして目的税の恩恵を受けなかった市民(地区)に対しての説明を求めるが、いかがか。
- (3) 水道事業における市民からの相談案件に対して誠意ある対応であるか示されたい。
 - ① 南町烏ケ山観音への給水設置について
 - ② 横山町鷹直神社への給水設置について
 - ③ 県道田湊田崎線(横山町)の本管布設について
- (4) 当該年度に計画した事業の歳出予算現額から支出済み歳出額と翌年度への繰越額を控除した残額「不用額」の取扱いについて本市の指針を示されたい。
- (5) 令和 5 年度の肝属中部地区畑地かんがい事業における懇親会は水利用率向上等、どのように推進活動に生かされたか示されたい。